

危機的な時代における教育のあり方

コロナ厳戒下の 学校教育

ICTの活用と危機管理
日本の進むべき道、海外の対応

日時

2021年 **1月23日(土)**
14:30~16:40

会場

新潟駅前マルタケビル
8階 マルタケホール



大流行している新型コロナウイルスの影響で社会全体が大変な影響を受けております。

教育に関しても様々な影響が出ており、今までと違った危機対応が求められております。

対応の一つとしてICTの活用がありますが、どの様に活用すべきか、また子供へのICT教育はどうあるべきか再考が求められます。

今回のICTえちご応援隊セミナーは、ICT教育の第一人者である、**武蔵野学院大学・武蔵野短期大学 国際コミュニケーション学部 准教授**によるセミナーを開催します。またパネラーは新潟県を中心に、ICT教育に造詣の深いパネラーをお招きしております。

注意
事項

セミナー会場はコロナ対策の関係上定員100名の会場を50名に制限して使います。申し込みにて人数調整させていただきますので予めご了承ください。WEBセミナーはZOOMにて行いますが、こちらも100名弱の人数制限がございます。登録者の方にはメールとパンフ記載HPでIDとパスワードを前日お知らせいたします。

次第

開場 14:00~
(受付開始)

第一部 **基調講演** 14:30~15:30

『**コロナ危機下でのICT教育**』

講師 **上松 恵理子** 先生

…………… 休憩 10分 ……………

第二部 **パネルディスカッション** 15:40~16:40

コーディネーター **上松恵理子** 先生

パネラー **林 豊彦** 先生 **長谷川春生** 先生
遠藤 英和 先生 **神子 尚彦** 先生
松本 博幸 先生



上松 恵理子 先生

博士(教育学/新潟大学大学院出身)
武蔵野学院大学国際コミュニケーション学部准教授
東京大学先端科学技術研究センター客員研究員
「教育における情報通信(ICT)の活用促進をめざす
議員連盟」有識者アドバイザー
総務省プログラミング教育推進事業会議委員(H28.29)
早稲田大学招聘講師・研究員
明治大学総合数理学部 先端メディアサイエンス学科兼任講師
東洋大学非常勤講師
国際大学グローバルコミュニケーションセンター客員研究員
新潟リハビリテーション大学非常勤講師



林 豊彦 先生

博士(歯学、工学)、新潟大学名誉教授
教育研究院自然科学系(工学)フェロー
新潟市障がい者ITサポートセンター顧問
新潟医療福祉大学・三条市立大学 非常勤講師



遠藤 英和 先生

新潟大学大学院教育実践学研究所
(教職大学院) 特任教授
元新潟市小学校長会・会長



松本 博幸 先生

千葉県印西市立原山小学校 校長
元文部科学省情報教育課



長谷川 春生 先生

博士(学校教育学)
富山大学大学院 教職実践開発研究科 准教授
日本デジタル教科書学会会長



神子 尚彦 先生

新潟県教育庁義務教育課指導主事

お申し込みは専用フォームから



右のQRコードからお申込みサイトへアクセスしてください
<http://www.ict-echigo.jp/202101seminar/>



●お問い合わせ

特定非営利活動法人 **にいがた地域情報化推進協議会**

新潟市中央区米山1丁目11番地1111ビル8階 日本ファシリティ内

TEL.025-244-0141 FAX.025-246-5930 URL <http://www.ict-echigo.jp/>